令和5年度　第76回三重県中学校ソフトテニス大会 細則

1　大会要項は、「三重県中学校総合体育大会実施要項」に記載されているソフトテニス競技の大会要項とする。

2　大会要項に記載できなかった細部の内容については、本紙の通りとする。

3　年度始めに配布してある「三重県中学校ソフトテニス大会参加規定」を適用する。

4　受付について

・ 受付の際に、**「三重県中学校ソフトテニス大会参加申込書」**に、参加選手全員の必要事項を記入し、学校長の印（職印）を押印の上提出する。
・ **上記申込書が無い場合は大会に参加できないので、当日忘れないように注意する。**
・ 受付時に参加料を支払い、大会参加賞を参加人数分受け取ること。団体戦と個人戦を兼ねる選手も、参加料は一人1000円であり、参加賞は一人1個とする。（個人戦の日は、団体戦に出場していない選手の人数分）
・ 受付で、引率者人数をお聞きしますので、引率教員の数をお答えください。
（外部指導者は含まない）

5　監督について

・ 監督は、当該中学校に勤務する教職員または部活動指導員とする。
・ ベンチ入りできる監督は1名とする。（監督または外部指導者）
＊規定のゼッケンまたは、名札を着用のこと
・ 個人戦において複数ペアが同時に試合にあたっているときは、当該中学校の教職員または部活動指導員、外部指導者がベンチに入ることを認める。ただし、マッチ途中に交代することはできない。（本部に届けてからベンチ入りすること）
・ 団体戦においてコートを開いて試合を行う場合も、監督は1名とする。
・ 日本ソフトテニス連盟発行のソフトテニスハンドブックを熟知していること。
・ マッチ中のコーチは、認められている時間内（1分以内）にベンチで行うこと。

6　応援について

・ベンチから前へ出ての応援を禁止する。
・団体戦においてベンチの控え選手（監督及びマッチ中の選手を含む）は、原則としてベンチからでないこととする。（他のコートの邪魔になるため。）

7　審判について

・ ジャッジペーパーの記入が正確にできるようにしておくこと。（審判名も記入する）
・ 正審、副審の判定区分に従い、正しく判定しサインが出せるようにしておくこと。
・ 正審はポイントごとに、カウントのコールを大きな声で必ずすること。

・ **個人戦においては、敗者審判**とし、個人戦の第１試合は、本部より割り当てる。
ただし、準々決勝からは役員審判とする。

８　その他

・ **サイドコーチ（コート外からのアドバイス）は固く禁止する。**
・ 大会要項及び競技規則に反した場合、選手並びにチームへの警告は、レフェリー及びコート主任、本部から発することがある。
・ 待機選手は、コート内でボール拾いをして待つ。
・ サポーターの着用は必要であれば認めます。
・ 選手変更は、個人戦は１名のみ可能です。団体戦は登録人数内で可能です。
（大会参加申込書に変更選手の名前が記入されていること）
・ 東海大会出場校は、大会終了後配布書類がありますので残ってください。

《当日の開催について》

（１）荒天等による開催可否は、午前６：００に決定します。競技委員長より各地区専門部長へ連絡します。参加校への連絡は、各地区内で対応をしてください。
（２）県内に暴風警報が発令されている場合、地震・地殻活動の異常に対する予知情報・注意情報が発令されていて安全か確認されない場合はその日の大会を中止する。